

「カロリー測定」の歴史を変える!?

カロリーアンサー

メタボ対策というと、まずは食生活の改善。そこで気になるのがコンビニやスーパーに並ぶ商品のカロリー表示。気にはしてはみるものの、家で油を使って調理してしまったらカロリーがわからなくなってしまう。食材の組み合わせでカロリー計算するのが面倒だったり……。カロリーを測る機械がないものか? と見つけたのが、世界初の高性能カロリー測定装置「カロリーアンサー」。

パンフレットをみると、「カロリー測定」の歴史を変える」と書いてある。しかも、世界初と聞いたら、気になってしょうがない。早速、見せて頂く事にした。開発のキッカケが面白い。開発した株式会社ジョイ・ワールド・パシフィックは青森の会社。青森といえば、りんご。りんごの糖度を測定する糖度計をヒントに「糖度が測定できるのならば、カロリーも測定できるのでは」と9年前に開発に着手したそうだ。そして、2年前に発売。メタボ元年と言われる08年4月以前に発売されていたのだ。

実際に見てみると中身の見えない電子レンジのようなカタチ。この中に、1…空の容器を入れて容器測定ボタンを押す 2…容器に測定したい食品を入れる 3…スタートボタンを押す。この3ステップでカロリーが測定できるのだ。通常、食品のカロリーを測定する場合、栄養士がデータベース(食品成分表)から、食品のレシピを基に各食材別に分量計測し算出するか、専門の化学分析機関に依頼するのが主という。前者の場合、計算時間は約10分〜120分、後者の場合、測定時間は約2週間。「カロリーアンサー」の測定時間は、なんと約1分〜10分! 測定時間だけで、「カロリーアンサー」の凄さがわかる。が、気になるのは精度、正確さだ。

化学分析、それは化学分析というからには正確だろう。化学分析と比べると、栄養士が算出した場合の許容差(誤差)は±20%。日本全国の地域による個体差や季節による変動値の平均値を反映させて標準成分表というデータベースを元に計算するためだからである。一方、「カロリーアンサー」の許容差(誤差)は、なんと±6%!! 測定時間も早く、誤差も少ないときたら確かに「カロリー測定」の歴史を変える」というのも頷ける。



オプションの「Calory Answer 塩分計」を接続すると塩分濃度も測定可能



カロリーアンサー
3,000,000円(参考価格)

株式会社ジョイ・ワールド・パシフィック

●本社
青森県平川市館山前田 85-2
TEL : 0172-44-8133
●東京営業所
東京都中央区八重洲 2-2-1 住友生命八重洲ビル 5F
青森県東京ビジネスプラザ内
TEL : 03-5201-7005
<http://www.j-world.co.jp/>